

新人　～悩み・奮闘・喜び～

平成22年4月より足羽更生園に配属された新任職員について、数か月が経つた今、仕事を通して感じていることなどをインタビューしました。

平成22年度新任職員



「足羽更生園を選んだ理由は？」

私の母が障害者施設で働いており、幼いころから母の

職場に行く機会があり、障害者の方と触れ合うことができたからです。そして、母から心をこめて利用者の方と接すれば、気持ちが伝わり、こちらが思わずうれしくなるような反応が返ってくることやそのときの喜びを教えてもらつたからです。

(松岡)

私は、アイビー医療福祉専門学校に在学中、実習やボランティアで足羽福祉会にお世話になりました。その時に、知的障害のある利用者の方の純真な心や、かわる楽しさを知りました。また、職場の雰囲気、先輩方の利用者の方と接する姿勢を見て、私もここで働きたいと思ったからです。

私は、祖母が福祉の仕事をしていて、興味を持ったのがきっかけです。そのこ



今では、会話が弾んでくるとみんなが集まってくれます。

(出口)

（出ロ）

「今の悩みは？」

（井上）
ようになつたからです。

とから、学生時代に養護学校のボランティアをやりはじめるようになり、知的障害者施設で働きたいと思うようになりました。

(井上)

「新人の気づき・奮闘と喜び」

（井上）

まだ心を開いてくださらないと感じる利用者の方もいらっしゃいます。

（松岡）
利用者の方が急に怒つたような表情をされると、何か失敗したのか、不安になります。怒った原因もわからないと、次はどうしたら…と心配になってしまいます。

（松岡）
利用者の方の背景を感じ、理解することの難しさを感じています。

（出ロ）
利用者の方をびっくりさせてしまつたこともあります。そんな時は、先輩職員が助けてくれ、私が対応したときとは違う利用者の方の落ち着いた反応に「すごいなあ」「信頼関係ができる」と感じました。

（松岡）
利用者の方と信頼関係が、先輩職員のようになります。

（松岡）
私は、祖母が福祉の仕事に築けていないのではないかと思っています。

（松岡）
私ががんばってかかわつても、

そして、利用者の方が、ど

んなことが苦手で、どんな

ことが好きなのか早く覚え

なければと思いました。担

当職員からの引き継ぎ簿、

支援の取り組み記録などを

読むことから始め、先輩職

員の接し方を見習おうと利

用者の方と何気ない会話を

しているときも、どんなか

かわり方をしているのか意

識して見ました。

そうすると、先輩職員は

利用者の方に合わせ、口調

を変えたり、好きな話題に

合わせたりしていました。

急に興奮して怒りだしてし

まつた利用者の方でも、『ま

ず止めようとするのではな

く、気持ちを受け止めよう

とする姿勢が大事なんだ』

とわかりました。

そんな気づきを意識して、

少しずつかかわりをもつて

いくことで、食事の介助を

させていたとき「嫌だ」

と言つていた方が、食べて

くださるようになりました。



口腔ケアを大切にしています。

(井上)

かかわりをもてばもつほど
利用者の方との信頼関係は
築けていけるのだとそれ
になりました。



絵本を読む時間を大切にしています。

(出口・松岡)

「できることをがんばろう」と
と新人同士話し合い、自分
たちのできることをがんば
ることにしました。

まず、朝の時間は掃除を
がんばって居室をきれいに
する、活動が終わる夕方の
時間は、絵本が好きな方に
絵本を読んで差しあげるこ
とにしました。

かう」と私たちの出勤日を気
にしてくださつたり、少し緊
張がほぐれてきました。
私たちも少しづつ利用者
の方との信頼関係の築きを
感じられるようになると、
以前は声をかけても応じて
いただけなかつた利用者の
方が、私たちの声かけにも
応じてくださるようになり
ました。

これから、苦労も
ありますが、支援を
通しての実りも多
く感じることがで
きると思います。利
用者の方との信頼
関係を築くことは、
なによりも大切な
ものです。これから
も大事に育んでい
きます。

「今の心境は?」

(新人職員一同)

数か月がたつと、利用者の
方から先にあいさつをして
くださつたり「明日はくるん
です」と言つています。

連絡先・足羽更生園

担当・渡辺／工藤
電話 0776-41-3120



1人ひとりの個性的な作品



完成まであと少しです。

作業風景紹介

みんなの広場

なことが好きなのか早く覚え
なければと思いました。担
当職員からの引き継ぎ簿、
支援の取り組み記録などを
読むことから始め、先輩職
員の接し方を見習おうと利
用者の方と何気ない会話を
しているときも、どんなか
かわり方をしているのか意
識して見ました。

かかわりをもてばもつほど
利用者の方との信頼関係は
築けていけるのだとそれ
になりました。

「できることをがんばろう」と
と新人同士話し合い、自分
たちのできることをがんば
ることにしました。

私たちも少しづつ利用者
の方との信頼関係の築きを
感じられるようになると、
以前は声をかけても応じて
いただけなかつた利用者の
方が、私たちの声かけにも
応じてくださるようになり
ました。

かかわりをもてばもつほど
利用者の方との信頼関係は
築けていけるのだとそれ
になりました。

足羽更生園では、作業活
動として、マット編みをし
ています。できあがつた作
品は、販売もしています。

これから、苦労も
ありますが、支援を
通しての実りも多
く感じることがで
きると思います。利
用者の方との信頼
関係を築くことは、
なによりも大切な
ものです。これから
も大事に育んでい
きます。

マットの端をとめる作業
をしていただけるボランティ
アの方を募集しています。